

年 組 名前:





峡東
山梨津美
穴山真佑子

デジタル教科書公開授業

山梨・加納岩小 英語で動画活用

山梨・加納岩小は18日、来年度から全国の小中学校で本格導入されるデジタル教科書を活用した英語の公開授業を実施した。市は本年度、文部科学省からデジタル教科書実証研究事業の実施自治体として指定を受けていて、同校は効果的な活用の実証研究校に指定されている。6年生20人の授業を公開。市内の小中学校や文科省の職員ら約40人が参観した。児童は外国人に県内の魅力を伝える英文やコンテンツを作るため、1人1台の情報端末を使い、デジタル教科書に掲載された動画などを駆使して英文や表現を探した。発音の練習をしたり、自分が話す英語を録画したりする個別学習もした。小林優月さんは「紙の教科書では発音が分からなかったが、動画が見られることで分かりやすくなった」と話していた。

授業後に行われた研究会では、授業を行った教員や有識者から「児童それぞれの課題に合わせた個別学習ができるため、最適な学びにつながる」などの意見が出た。

〈土屋真佑子〉

(2023年10月24日付 山梨日日新聞17面)

問1 加納岩小は、デジタル教科書を使った何の授業を行いましたか。

.....

問2 児童は、1人1台の情報端末を、何を作るために、どのように活用しましたか。

・何を作るため :

・どのように活用 :

.....

問3 あなたは、デジタル教科書の良いところは、どこだと思えますか。

.....

.....